



新任救命士教育最終評価を実施



館林地区消防組合では令和8年1月22日(木)、新任救急救命士教育対象職員1名の最終評価を実施しました。

この教育は、当組合が独自に作成したプログラムにより、入職前に救急救命士養成校で救急救命士の資格を取得した職員を対象に、平成26年度から継続して実施しております。自立した救急救命士としての確かな救急活動が行えるようになることを目的として、就業前病院実習が修了した後に講義やシミュレーション、救急車同乗研修を行いました。

今年度もその集大成として、当組合の上層部が最終評価を実施して無事に合格しました。今後も地域住民の皆さまに安全、安心を与えられる救急救命士の育成に取り組んでまいります。

